



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月1日

ヤマサン食品工業株式会社

代表取締役社長 藤岡 宏年

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 安心・安全で持続可能な商品を提供するとともに、食品ロス削減にも取り組みます</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・県産大豆、黒大豆の使用を明記した製品5品目を生産し、その他製品でも県産大豆を使用しました - R5年度の県産大豆播種前契約257.4トン、仕入数量154トン・ホームページやSNSにて年間通じてレシピ提案を行いました - 年間のレシピ提案実績: 58品・[食品ロス削減] 包装設備(レーザープリンター)導入により、賞味期限印字不具合品数量の大幅削減・[食品ロス削減] R5年度も継続して定期的に「フードバンクとやま」に寄贈・[食品ロス削減] 年2回社員によるフードドライブを実施し、最寄り福祉施設に寄贈(合計食品点数277点)
2	<p>【目標】 仕事と子育てが両立できる働きやすい環境づくり、そして健康で長く働き続けられる企業を目指します</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・福利厚生の利用 - 婦人科がん検診費用を会社で負担(R5年度13名受診) - インフルエンザワクチン接種の助成(R5年度23名利用)・あいさつ運動の実施(コミュニケーション向上を目的として年3回実施(7,8月/週間運動、11月/月間運動))・教育制度の充実、スキル向上 - キャリア形成・職域拡大の為に必要な研修受講や資格取得の費用を会社で負担 - セミナー研修参加(年間19件) - 免許・資格等(シヨベルローダー特別受講4名、フォークリフト取得1名)・「とやま女性活躍企業」認定の更新
3	<p>【目標】 環境負荷の低減に貢献します</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・2年目のカーボンオフセットの取組み(北酸社を通じて、382kwh分のFIT非化石証書購入) - 本社工場及び事務所の年間使用電力50%超を実質再エネ化(年間CO2排出量: 186.8トン削減)・全社で「節電対策実施」を宣言し、部署別で知恵を出し合い節電に取り組む・バイオマスインキ使用パッケージへの切替を継続して推進 - R4年度21製品からR5年度は19製品増加し、計47製品に拡大・FSC認証コピー用紙への切替え(全社で全面切り替え)・FSC認証段ボールへの順次切替え開始(本社製造品で使用する段ボール)・ペーパーレス化を継続して推進(本社事務所) - 前年対比でR3年度は7.5%削減、R4年度10.1%削減、R5年度15.6%削減・SDGsリース契約(設備等のリース料の一部をカーボンオフセットに取り組む団体に寄付)

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。